

白石踊後継者育成事業 白石踊会笠岡支部 今月の活動（令和7年6月）

令和7年になってから6月までの白石踊に関わる高校生の活動について報告します。

1. うみぼす甲子園 グランプリ活動 『白石島で一緒に白石踊を踊ろう！』

白石踊の継承活動に取り組む英数学館高校生が、うみぼす甲子園2024でグランプリに輝きました。

グランプリ受賞の活動資金をいただきましたので、英数学館高校がホストになり、白石島で白石踊を鑑賞・体験するイベントを2025年3月15日（土）～3月16日（日）にかけて開催しました。

白石踊会の皆さまには公演を快諾いただき、また福武教育文化振興財団様には助成いただき、心より感謝申し上げます。一般社団法人海洋連盟様、日本財団様、お世話になりました。

第3回うみぼす甲子園2024ファイナリストの皆さんが参加くださいました！

- ・英数学館高校
- ・近畿大学附属広島高等学校・中学校福山校
- ・和歌山県立熊野高校
- ・大阪府立水都国際高校
- ・徳島県立小松島西高校
- ・鳥取県立鳥取西高校

また、地元からは第1回と第2回のうみぼす甲子園ファイナリスト校である笠岡商業高校の皆さんも参加くださいました。

〈1日目 北木島〉

石切りの溪谷展望台：深い採石場の景色に圧倒されました。鶴田石材の皆さまのご厚意に感謝です。

丁場湖：水上ステージで高校生たちの合唱は石壁に反響して心地よさ抜群でした。

石切の杜宿泊研修所：交流会で親睦を深めました。



〈2日目 白石島〉

当初は浜辺で踊る予定でしたが、雨天のため小学校体育館で開催。笠岡市長もお越しくくださいました。衣装を着た白石踊が見られる機会は年間でも限られていますが、今回は特別に白石踊を見せていただきました。

その後、参加者が白石踊の基本であるブラブラ踊を習って、一緒に踊る体験もしました。

昼食はみんなでバーベキューです。島の人のご厚意で牡蠣を用意することもできました。

「夏にはまた白石島に来たい！」という高校生の声が聞かれました。



「また白石島でお会いしましょう！」

このイベントに参加してくださったみなさんが、楽しい思い出とともに白石踊のことを大切にしてくださいることを願っています。

2. 「島の宝を守る 白石踊 800 年の伝統を受け継ぐ若者たち」と山陽新聞コラム掲載

白石踊を若い世代が継承しようとしている活動が書籍化されました。

これは、「第 10 回子どものための感動ノンフィクション大賞」で優良作品に選ばれたものに加筆修正をして吉備人出版から刊行されたものです。

2025 年 6 月 30 日の山陽新聞コラム「滴一滴」で、この本のことや高校生の継承活動の発端、白石踊練習会、白石踊鑑賞・体験ツアーのことなどが述べられています。

著作権の関係でここに本文を掲載はできませんが、滴一滴は現在、山陽新聞のサイトで公開されていますので、右の QR コードからアクセスしてみてください。



3. 高校生ボランティア・アワード 2025 出場決定

2025 年 8 月 23 日～24 日に東京で開催される「高校生ボランティア・アワード 2025」にてブース発表できることが決まりました。

全国から集まる高校生たちに白石踊を紹介したり、相手の活動内容を教えてもらったりしながら、交流してきたいと思います。

なお、右はボランティア・アワード会場で掲示するポスターです。

以上

